

【記 載 例】

(表 面)

社会福祉法人合併認可申請書(吸収合併用)				
申 請 者	主たる事務所の所在地		札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目〇番〇号	
	法人の名称		社会福祉法人 ■■■ ^{かい} 会	
	理事長の氏名		社 福 太 郎	
	主たる事務所の所在地		札幌市〇〇区■■■ ■■条■■丁目■■番■■号	
	法人の名称		社会福祉法人 ▲▲▲ ^{かい} 会	
	理事長の名称		札 幌 〇 郎	
申 請 年 月 日			令和〇〇年〇〇月〇〇日	
合 併 す る 理 由 (注2)			合併の経緯又は動機、事業内容等を記入すること。	
合併により消滅する法人の名称			社会福祉法人 ▲▲▲ ^{かい} 会	
合 併 後 存 続 す る 法 人 類	主たる事務所の所在地		札幌市〇〇区〇〇 〇条〇丁目〇番〇号	
	法人の名称		社会福祉法人 ■■■ ^{かい} 会	
	事 業	社会福祉 事 業	第一種 (注3)	特別養護老人ホームの経営
			第二種 (注3)	保育所の経営、一時預かり事業の経営
	公益事業 (注3)		居宅介護支援事業、介護予防支援事業	
収益事業 (注3)		なし		

1円単位で記載。財産目録と一致させること。

資 産	内 訳										
	純資産 ⑤ - ⑥	社会福祉事業用財産		③公益事業 用財産	④収益事業 用財産	⑤財産計 ①+②+ ③+④	⑥負 債				
		①基本財産	②その他財産								
	130,000,000 円	120,000,000 円	10,000,000 円	20,000 円	0 円	150,000,000 円	20,000,000 円				
合 併 後 存 続 す る 法 人 等	役 員	理 重	親 族 等 の 特 殊 関 係 者 の 有 無 (注5)	役員の資格等 (該当に○) (注6)					他の社会福祉法人の 理事長への就任状況		
		評 議 員 の 別 (注4)		氏 名	事 業 経 営 識 見	地 域 福 祉 関 係	管 理 者	事 業 識 見	財 務 管 理 識 見	有 無	法 人 名
		引き続き役員等となる者		○	社福 太郎	社福花子 の夫	○				
理事		札幌 一郎			○				有	社福)○○会	
理事		社福 花子	社福太郎 の妻			○			無		
監事		中央 ■子					○		無		
評議員		北 □史							無		
評議員		東 ○江									
評議員		白石 ●士									
評議員		厚別 ○子									
新たに役員等となる者	理事	豊平 △幸		○					無		
理事		清田 ▲明			○				無		
理事		南 ▽也				○			無		
監事		西 ▼司					○		無		
評議員		手稲 ◆子									
評議員		●● ●●									
評議員		■ ■									

資格等の具体的な内容は、手引き等で確認してください。

特殊関係が分かるように記入すること。

記入しきれない場合は、履歴書に詳細を記入することとし、「履歴書記載」と記入すること。

役員の資格等は、理事と監事について該当するものに「○」を記入してください。評議員は不要です。

(注1) 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

この申請書には、社会福祉法施行規則第6条第1項第1号から第4号までに掲げる書類を添付すること。

(注2) 合併の経緯又は動機、事業内容等を記入すること。

(注3) 合併時点において実施する事業（社会福祉事業、公益事業、収益事業）を、事業の種類別に記載すること。記載例及び社会福祉法第○条参照。

ない場合は「なし」と記入。

(注4) 理事のうち理事長予定者については○を付けること。

(注5) ○○○の夫、妻、父、長男等、特殊関係が分かるよう記入すること。

なお、他の法人の役員での特殊関係人の場合は（法人名）○○の役員、使用人等を記入すること。

（親族等の特殊関係等については、社会福祉法人の設立等及び運営の手引き等を参照。）

(注6) 札幌市社会福祉法人の設立等及び運営の手引き等を参照の上、記載すること。

なお、記載の際は、以下の点に留意すること。

(1) 「事業経営識見」、「地域福祉関係」、「管理者」欄は、理事予定者の中で該当する者に「○」を記入。

(2) 「事業識見」、「財務管理識見」欄は、監事予定者の中で該当する者に「○」を記入。

※ この申請書の提出部数は、正本1通、副本1通とすること。